

株式会社 INDETAIL

北海道札幌市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

ブロックチェーンなどの先進技術を活用した高品質なサービスを、豊富な IT 人材による高いコストパフォーマンスで提供

- 地方 IT ベンチャーの新しいビジネスの形「ニアショア 2.0」を実践するリーディングカンパニー
- 北海道をインターネットに次ぐ IT 革命と呼ばれる「ブロックチェーン技術」の先進地とすべく注力
- 医薬品デッドストック解消の実証実験を実施する等、ブロックチェーンを活用したビジネスへの応用を推進

企業基本情報

所在地	北海道札幌市中央区大通西 9 丁目 3 番地 33
電話 / FAX	011-206-9235 / 011-206-9236
URL	https://www.indetail.co.jp/
代表者	代表取締役 坪井 大輔
設立	2009 年
資本金	7,500 万円
従業員数	154 人



会社概要

近年、業務拡大により急速に成長を遂げ、関連業界から注目を浴びている、2009 年設立の IT ベンチャー企業。首都圏を中心に IT 技術者が不足する中、U・I ターン希望の高度 IT 技術者を北海道で積極採用。「ニアショア 2.0」というスキームを定義・実践し、高い技術力とコストメリットを強みに、システム開発とゲームサービスという 2 つの軸で事業を展開。AI、ブロックチェーンといった先進技術の普及にも注力し、北海道内のネットワーク形成や人材育成を先導しながら実証実験や R&D にも取り組んでいる。



開放的なオフィス

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ 北海道内の高度 IT 人材を活用したニアショアサービスを提供

同社は、2009 年に 7 名で設立以来、新卒 / 既卒を問わず年間を通じて採用を続け、2017 年 7 月現在の従業員 150 名と、雇用拡大にも貢献しており、将来的には IPO を目指している。IT 人材の採用難が続く首都圏に比べて札幌は IT 人材が集まりやすい。同社では「ニアショア 2.0」と銘打って首都圏大手企業に対しても従来の「オフショア」ではなく、「ニアショア（国内発注）」による業務受注を提案。高い技術力、一貫したサービス、コストパフォーマンスを強みとして業容を拡大している。



出身・国籍もさまざま 150 名超の従業員

▶▶▶ 北海道をブロックチェーン技術の先進地に

同社はブロックチェーン、AI という先進技術のノウハウを有しており、首都圏の下請けにとどまらない高い技術力が強み。北海道をブロックチェーンという革新的技術の集積による先進地域とし、道内経済の活性化を目指すプロジェクトも牽引。道内の IT 企業や地元金融機関と連携、パートナーシップを結んだ協力体制を築き、エンジニアの育成やブロックチェーン技術を社会実装する試験などにも尽力。



BHIP ブロックチェーン北海道イノベーションプログラム
Blockchain Hokkaido Innovation Program

セミナーの主催や PoC を先導

▶▶▶ 調剤薬局のデッドストック解消サービス

ビットコインの基幹技術として知名度が上昇したブロックチェーンだが、全国的にも商業サービスとして実現している例は少ない。

同社ではブロックチェーンを活用したサービスとして「調剤薬局のデッドストック解消サービス」の実証実験を開始。同技術を活用した医薬品売買プラットフォームは前例がなく、医薬品管理に重要なセキュア部分もクリア。先進技術を活用した可能性の高いサービスである。



調剤薬局の
デッドストック
解消サービス

実際の薬局を使った実験を昨年夏実施